

会長あいさつ 山中 隆

盛夏の候、杉野学区の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の諸事業にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、令和元年度がスタートし、地域づくり協議会も、新役員体制で企画運営委員長を中心にして、保健体育福祉部・生活安全環境部・地域活性化部の三つの部会がいろいろな行事に取り組みを進めて頂いております。そして、今年度はなんとと言っても長年慣れ親しんだ杉野小中学校が木之本小中学校に統合されることが決まっております。そのことによつて、これからの学校行事の運動会・清流の里ふれあい文化祭・閉校式・卒業式等にと、PTA・連合自治会・地域づくり協議会、そして杉野学区の地域の皆さんが一丸となつて取り組んでいく必要があると思っております。

今後とも皆様方の絶大なるご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

副会長あいさつ 藤田 勝

祝令和元年、新元号と共に杉野地区地域づくり協議会も新体制となり、その中で、地域づくり副会長の大役をお預かりすることになりました。消防、自治会、神社と十分な事は出来ずに、今に至る中、さらに杉野地区の地域づくり協議会の一人のメンバーとして、この杉野地区にとり大事な二年間に各自治会員皆様の御期待に応えられるか個人としては不安なスタートでもあります。さらに、長年地域に愛され続けた杉野小中学校が閉校を迎える年ともなつてしまいました、この事をマイナスと捉えるのではなく音羽、杉本、杉野、金居原の杉野地区の新たな幕開けとし、一丸となる機会ととらえていきたいと思ひます。この事は地域づくり協議会メンバーだけでは、作り上げていくことは出来ません。平成二十三年度杉野地区地域づくり協議会発足時の『共助』の思いと共に、原点に返り皆様と共に進んでいきたいと考えています。

令和元年度初総会での審議



区民が力を合わせた、杉野小中学校の草刈り奉仕作業。今後も引き継いでいきたいものです

役員紹介

役員任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間）

※ 自治会長職は、1年

会長	山中 隆	顧問	松本 長治
副会長	藤田 勝		二之宮宗太郎
理事	山田 重士	監事	佐々木與惣雄
	前田 勝		廣瀬 稔
	脇坂 治男	事務局	山崎 義久
	二之宮 功		久保田久子
	山中 昌彦		
	木下 長雄		

企画運営委員会

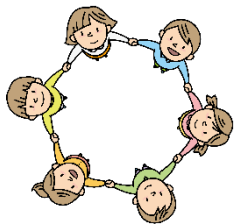
委員長 藤田 勝

保健体育福祉部

部会長	二之宮 功
副	木下 吉次
部会員	藤田 丈弘
	藤田 輝男
	森下ひづる
	横山 修
	白髭 昭子
	木下 貴代美

生活安全環境部

部会長	山中 昌彦
副	藤田 正人
部会員	小畑 一司
	西川 久子
	万代 善吉
	二之宮明子
	白髭 文男
	谷口 博子



地域活性化部

部会長	木下 長雄
副	木下 和良
部会員	小川 五郎
	山田 敏子

部会員	松室 重則
	上田 純子
	木下由紀子
	北川喜九男

地域活性化部会

【令和元年度事業】



- 盆栽展・グランドゴルフ大会
- 地域協賛事業（横山岳山開き・学校文化祭）
- 地域を明るくする催し（イルミネーション）

生活安全環境部会

【令和元年度事業】



- ◇ 国道三〇三号線清掃活動
- ◇ 杉野川清掃活動
- ◇ 不法投棄見回り活動
- ◇ 獣害対策事業（不要樹木伐採）
- ◇ 公共施設整備（ヒメイワダレ草）

保健体育福祉部会

【令和元年度事業】

- ☆ 転倒予防教室
- ☆ 健康セミナー
- ☆ 健康講話・認知症予防教室
- ☆ 杉野小中学校運動会協賛
- ☆ 先進地研修



【ヒメイワダレソウ植栽】
6月23日（日曜日）に金居原合歓の郷でヒメイワダレソウの植栽を行いました。

ヒメイワダレソウは、グラウンドカバープランツ（地被植物）として利用されることの多い花です。茎が地面を這うように伸びて広がり、各節から根を出してびっしりと密に地面を覆い、緑のカーペットのようになり、雑草対策になります。石垣や敷石の間、花壇の縁のほか、コンテナの寄せ植えにも使いやすく、多少の踏みつけにも耐えます。水田のあぜに植栽されることもあります。「イワダレソウ」の名前で出回ることもあります。花期が長く、花色は白、桃色、中間色のものがあります。三〜四mmの小花が多数集まって、径一・五cmくらいの球状の花を咲かせます。皆さんの家の周囲にも植栽して、可憐な花を愛でてくださいと幸いです。



手際良くヒメイワダレソウの苗を植えていきます。

たくさんの人が植栽活動に参加してくださいました。ありがとうございました。



令和元年度 活動状況

集めたゴミを燃えるゴミ、燃えないゴミと選別します。



国道に落ちている様々なゴミを拾いました。



土手にも分け入り、落ちているゴミを拾います。



【国道清掃活動】
五月四日に国道三〇三号線沿いの清掃活動を行いました。

見学に訪れた人達の熱心な眼差しに盆栽は気恥ずかしそうです。



美しく咲き誇った花々は心を癒やしてくれます。



【盆栽展】
六月八日～九日
今年も九回目となる盆栽展を金居原、合歓の郷で開催しました。

【健康セミナー】
七月十日に社会福祉協議会、地域包括センター、マジッククラブジョーカーの皆さんによる健康セミナーを行いました。高齢化と認知症、転倒予防、マジックショーと頭も体も心もリフレッシュできました。



命のバトンについて学びました。

皆さん楽しくプレーされ、充実した時間を過ごしました。



【優勝】
山崎 清志
【準優勝】
松井 国義
【第三位】
藤田 守



【グラントゴルフ大会】
盆栽展に合せ、第九回目となる恒例のグラントゴルフ大会を開催しました。

楽しい指の運動でした。



笑いっぱいマジックショー。



近づく学校統合 ～古老に聞く～ その一

学校統合を控えている今、杉野小中学校の歴史を紐解いて将来の姿を考えてみたいと思います。そのために長く杉野に住み暮らししてきた先達の話をご紹介します。今回は杉野中区に在住される松本学道さんです。

- 杉野小中学校沿革
- 一九四一年 杉野存立国民学校
- 一九五四年 木之本町立杉野小学校（町村合併）
- 一九五五年 木之本町立木之本中学校杉野分校
- 一九五八年 土倉分校常設廃止、冬期分校
- 一九六〇年 杉野小学校新校舎完成
- 一九六五年 土倉廃村
- 一九六六年 土倉冬期分校廃止
- 一九七二年 音羽冬期分校廃止
- 二〇〇〇年 杉野小中学校校舎改築起工式
- 二〇一〇年 市町村合併により、長浜市立杉野小中学校と改称
- 二〇二〇年 ？ ？ ？



Q、松本学道さんが小学校に入学されたのは何年ですか。
A、昭和十八年です。当時は尋常小学校と言いました。

Q、当時の学校の様子はどうでしたか。

A、今と同じ集団登校で通いました。通学路は今と違って、土道で凸凹で穴だらけでした。

学校の生徒は高等科の子も合わせて四百人以上いました。学校には訓練に使う銃や剣などが置いてありました。先生達は軍服やモンペすがたでした。

Q、学校の教育や暮らしぶりはどうでしたか。

A、戦争中は軍国主義教育でアメリカ人を殺せと竹槍で突く訓練をしました。先生達は日本は絶対に勝つと言っていました。当時はお米が不足していて、運動場の周りの土手や各字の堂の周辺、神社の参道にもサツマイモの苗を植えて育てて食料にしていた。また、山菜はもちろん栗も大事な食料でした。鯖、ニシン、鰯などの魚は豊富にありました。

終戦後、四年生から学芸会があり、家の人が私たちの劇を見に来てくれました。遠足は、土倉や音羽それに川合の発電所・石道などまで歩きました。楽しい思い出です。

Q、土倉分校のことを教えてください。

A、土倉には子どもさんがいる若い人たちがたくさん来ていました。関東の方が多かったと思います。土倉の子は一年生・三年生までは土倉分校で学び、四年生から杉野の本校で学んでいました。杉野に寄宿舎がありました。私たちは土倉に映画や演劇を見に行ったりして土倉の子と交流していました。

Q、来年、杉野小中学校が木之本小中学校に統合されますが、どう思われますか。

A、賛成です。今の学校の人数では競争力も育ちませんし、スポーツをするにしても人が足りません。いいところもあると思いますが、何をするにしても不便で、力をつけるには条件が悪いと思います。統合されたら、少人数で山奥の出身ということから窮屈な思いをするかもしれないがそんなことに屈せず、負けん気を持って杉野の文化に誇りを持ち、あらゆる機会を捉えて何事にも前向きに取り組むことです。将来、国や県に影響を及ぼす人物を目指して頑張ってほしいと思っています。

○豆知識 「参考にくたさい」

社会福祉協議会木之本センター・地域包括支援センター
（配布資料より抜粋）

「転倒予防教室」とは、住み慣れた地域の中で生き生きと自分らしい暮らしをできるように、なじみの人たちと一緒に、楽しく体操を続ける活動。介護予防活動の「通いの場」として自治会単位で体操にのり組む活動。転倒予防教室の内容は、運動に必要な部分（運動器）の機能の低下予防の体操（きんせ体操など）や体力測定など。

「命のバトン」とは、高齢者、しょうがい者、健康上の不安がある人を対象にしています。筒状の中にその人の情報を整理して入れておき、対象者宅の冷蔵庫にはりつけておきます。万一のことがあったときにその筒の中の情報から素早く救護活動、連絡が出来るように考えられたものです。

